

平成 30 年度 学校教育目標等

教育局	宗谷	学 校	北海道枝幸高等学校	課 程	全日制課程
-----	----	-----	-----------	-----	-------

学 校 教 育 目 標

「よく生きること」を実践的に探究する力を養う。

- 1 広く学び、深く考え、自ら行動する人を育てる。
- 2 自他の人格を尊重し、心豊かな人を育てる。
- 3 前を向き、挑戦し、よりよい社会を創る人を育てる。

1 重 点 目 標

- (1) 自分で考え、主体的に行動し、経験を生かす力を養う。
- (2) 学ぶ意欲を持ち、自ら学びの質を高めていく力を養う。
- (3) 自己を鍛え、たくましく生きる力を養う。
- (4) 互いの違いを認め、思いやりを持ち、ともに成長する力を養う。
- (5) 地域を愛し、日本と世界の文化や歴史を深く学び、社会の平和と発展に貢献する力を養う。
- (6) 教職員個々の力量形成を図るとともに、学校の組織的実践力（学校力）を養う。

2 経 営 方 針

- (1) 地域の期待に応え、生徒の潜在能力を引き出し、進路実現を果たす学校を創る。
- (2) 生徒一人一人を大切にし、生徒の自己肯定感を高め、共感的態度を育む学校を創る。
- (3) 教職員が高め合い、協働して課題解決に取り組む学校を創る。

3 教育課程編成の方針

- (1) 学習意欲を高め、主体的に学ぶ態度を養い、一人一人の進路希望を実現する教育課程を編成する。
- (2) 生徒の実態を適切に分析し、目標達成のための評価の観点を明確にし、確実に改善する教育課程を編成する。
- (3) 社会人・職業人として必要な資質能力を踏まえ、知徳体のバランスがとれた教育課程を編成する。

4 指 導 上 の 重 点 事 項

学 習 指 導	(1) 学力や学習状況を適切に把握し、基礎・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。 (2) 「わかる・できる」喜びがあり、興味関心を喚起する授業を実践する。 (3) 主体的・対話的で深い学びのある授業により、能動的な学習者を育成する。 (4) 生徒が「見通し」と「振り返り」により、自ら学習を進める指導を行う。 (5) 言語活動を重視し、表現力やコミュニケーション能力を高める指導を行う。
生 徒 指 導	(1) 基本的生活習慣や身だしなみに係る指導を徹底し、規範意識や自己管理能力を育成する。 (2) 生徒会活動や部活動、ボランティア活動を活性化し、自主自律・文武両道・自他敬愛の精神を養う。 (3) 異なる価値観を認め合う態度を育成し、人権意識を高め、いじめのない生活を送らせる。 (4) 情報化社会に対応できる情報モラルやマナー、リテラシーの向上を図る。
進 路 指 導	(1) 分掌・学年・教科間の連携を強化し、計画的かつ系統的、組織的な進路指導を行う。 (2) 生徒一人一人の状況や進路情報を的確に把握及び共有し、進路面談等きめ細かな支援を行う。 (3) 必要な情報を生徒や保護者に提供し、生涯にわたり自己のキャリアをプランニングできる力を育成する。
健 康 ・ 安 全 指 導	(1) 施設設備の安全管理を徹底し、教育活動全般における危機管理体制を確立する。 (2) 生徒の心身の自己管理能力の向上のため、啓蒙活動や個に応じた指導に努める。 (3) カウンセリングやコーチングの方法を取り入れ、丁寧かつきめ細かな教育相談を推進する。

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番縦型とする。